



疾病講習会(10月)



REG 部会 講演会(11月)

【 関東支部会員専用サイト開設と会員専用メーリングリストのご案内 】

関東支部ホームページに会員専用サイトを開設致しました。7月及び1月発行の支部会報が閲覧頂けます。このサイトは、ホームページトップ左下の「member only」よりアクセス頂けます。アクセス用のパスワードの変更は、事前に支部会報やメーリングリスト等にてご連絡致します。ご利用に当たっては、会員様のみご利用頂きます様お願い致します。パスワードに関しましては、本誌の3ページ目下段に掲載しております。

会員専用メーリングリストの登録をお済みでない方は、関東支部ホームページから、ご登録をお願い致します。ホームページトップ左下の「関東支部ML参加申し込み」よりアクセス頂けます。登録前に「関東支部ML運用規程」をご確認下さい。

今後もメーリングリストおよび関東支部ホームページによるタイムリーな情報発信を充実させることにより、会員各位の情報共有をさらに進めたいと考えております。

# (一社)日本実験動物技術者協会 関東支部 平成 29 年度総会・第 43 回懇話会

実験動物技術者が日々を過ごす作業環境を、保全し、かつ改善する事は、技術者の安全を担保する上で必要不可欠です。そして事故を未然に防ぐには、管理者のみならず現場にいる技術者が、潜在する身近な危険を見つけ出す目と、対処する為の判断力を持つ必要があります。

本懇話会は「**実務現場の労働安全衛生**」をテーマに致しました。現場で生じた複数の事例とその改善策や、未然に対策を立てる際の指標など、現場に反映できる情報を提供したいと考えております。参加頂いた皆様が、実務者や管理者など複数の立場に立ち、労働安全衛生を再考する機会となりましたら幸いです。

会期:2018年2月24日(土曜日) 10時00分~17時00分 (受付開始 9時30分)

場所:麻布大学 大教室

参加費:会員:事前3,500円、当日4,000円。非会員:事前5,500円、当日6,000円。学生:2,000円。懇親会:4,000円。事前登録はH30年1月31日迄、関東支部HPで受付致します。

## ~~~~~プログラム~~~~~

### ◆開会の辞 10:00~10:05

第43回懇話会大会長 福嶋 章義 株式会社ジェー・エー・シー

### ◆一般演題(口頭発表) 10:05~10:50

#### 予防衛生協会で用いているカニクイザルの状態提示方法の紹介

○石井 一、小川 浩美、東郷 睦、大津 佳美、棟居 佳子、大山 浩、片貝 祐子  
一般社団法人予防衛生協会

#### 自然老化マウス由来線維芽細胞を用いた老化マーカーの評価と遺伝資源の保存方法の開発

○東 里香<sup>1</sup>、野田 義博<sup>2</sup>、鷺津 朱理<sup>3</sup>、松本 淳希<sup>3</sup>、森脇 奈央<sup>3</sup>、細井 美彦<sup>1,3,4</sup>、  
安齋 政幸<sup>1,4</sup>

<sup>1</sup>近畿大学大学院、<sup>2</sup>(地独)東京都健康長寿医療センター研究所、

<sup>3</sup>近畿大学生物理工学部、<sup>4</sup>近畿大学先端技術総合研究所

#### ブタ実験施設における潜在リスクと安全対策

○伊藤 昌紀、栗田 瑞希、宮澤 和志、和久井 亨、半田 紀子、五十嵐 かほり、  
伊藤 拓哉、柴田 宏昭、菱川 修司、國田 智  
自治医科大学先端医療技術開発センター動物資源開発部門

#### 理化学研究所 統合生命医科学研究センター動物実験施設における安全衛生対策

○松田 正史、近藤 隆、石倉 知征、手塚 知栄子、飯塚 裕介、辰巳 宏美、  
川元 由里衣、山本 貴子、長谷川 孝徳  
理化学研究所横浜事業所統合生命医科学研究センター

### ◆特別講演 10:50~11:50

#### 実験動物の現場における労働安全衛生

山形 強 協和発酵キリン株式会社

### ◆平成 29 年度総会 13:00~14:00

◆シンポジウム 14:00～16:50

実験動物の現場での労働安全衛生を考えよう！

【シンポ1】 実験動物飼養施設における災害時の労働安全衛生のための取り組み

伊藤 博高 日本チャールス・リバー株式会社

【シンポ2】 大阪大学医学部附属動物実験施設におけるアレルギー対策

田島 優 大阪大学医学部附属実験動物施設

【シンポ3】 実験動物作業員における心とからだのトータルケアについて

西崎 泰弘 東海大学医学部健康管理学

【シンポ4】 実験動物の現場によくある危険

福嶋 章義 日本実験動物技術者協会関東支部

◆閉会の辞 16:50～17:00

関東支部支部長 江藤 智生 公益財団法人実験動物中央研究所

◆懇親会 17:20～19:30 会場:テラスいちょう (懇話会終了後、大教室から移動致します)  
協賛企業 PR セッション

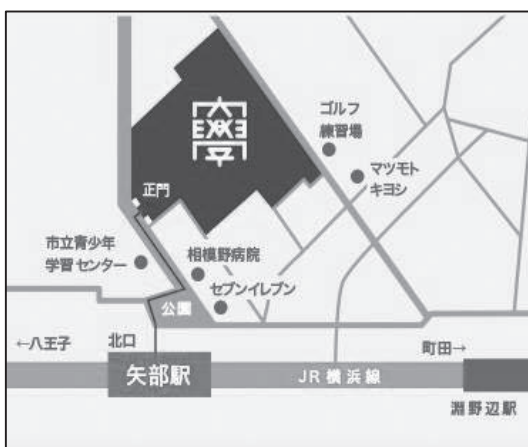
リラックスした雰囲気の中で有意義な情報交換を行って頂くために、ノーネクタイ、カジュアルな軽装でご参加ください。当日は、スタッフも軽装にて対応させていただきますことを、ご了承下さい。本総会・懇話会の開催及びプログラムに関する更新情報は、日本実験動物技術者協会関東支部 HP をご確認下さい。随時更新致します。(http://www.jaeat-kanto.jp/)

【懇話会事務局】

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 野田 義博

E-mail: 43konwakai-jimukyoku@jaeat-kanto.jp

【会場へのアクセス】



JR 横浜線の横浜駅、新横浜駅、町田駅、  
八王子駅から、  
「矢部駅」下車、徒歩約4分

引用:麻布大学ホームページ

関東支部ホームページおよび会員専用サイトのパスワードについて

- ・ 日本技術者協会関東支部ホームページは <http://www.jaeat-kanto.jp/> からアクセスできます。関東支部の活動や講習会の詳細、申し込み等には是非ご利用ください。
- ・ 会員専用サイトのパスワードは「jaeat-kanto2017」となっております。

# (一社)日本実験動物技術者協会 関東支部 実験動物福祉部会 講演会ご案内

拝啓

時下、ますますご健勝のほどお喜び申し上げます。

さて、(一社)日本実験動物技術者協会 関東支部実験動物福祉専門部会では「シンポジウム:第三認証施設での実験動物福祉の実践」を企画いたしましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

敬具

記

テーマ「第三者認証施設における実験動物福祉の実践」

シンポジウム趣旨:

国内において、動物実験は自主(機関)管理によって適正に実施されています。一方でその自主(機関)管理を担保するために何らかの第三者評価を受け、社会に対しその適正性を示す事を強く求められています。

本シンポジウムでは、国内における動物実験(実施)施設の認証/検証をすでに受けられた施設における現場の技術者を招聘し、認証前後の変化や認証後の動物飼育管理等における福祉的配慮の変化、動物実験ならびに飼育現場での意識の変化などをお話ししていただき、参加者皆様と共通の概念として共有したいと考えています。さらに、参加者それぞれの施設における問題点も議論し、所属施設の第三者評価が実験動物福祉にどのように関わっているのかを議論する場になれば幸いです。

\* 関東支部ホームページに内容を更新致します。

日時:平成30年3月17日(土) 13:00から(受付開始 12:00)

場所:東京都健康長寿医療センター研究所(東京都板橋区栄町35-2)

講演会参加費:実技協会員 無料, 非会員 2,000円, 関東支部協賛企業(1名無料)

問合せ先:上條 信一(jimukyoku@jaeat-kanto.jp)

## 会場案内



平成30年1月号

発行者 支部長 江藤 智生

発行所 日本実験動物技術者協会 関東支部

〒160-0016 東京都信濃町35

慶應義塾大学医学部動物実験センター内

TEL/FAX:03-3353-7703

印刷所 株式会社プリントボーイ